

## シーズン中のマテリアルについて(2014~2015)

種 目	D H				S G				G S				S L		
	※スキー長 Cm(センチメートル) ※ラディウス(R) M(メートル)														
カテゴリー/大会	女子		男子		女子		男子		女子		男子		女子	男子	
	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	スキー長	
COC	コンチネンタルカップ														
	210	50	218	50	205	40	210	45	188	30	195	35	155	165	
FIS/NC	FISレース 全日本スキー選手権														
	205	50	213	50	200	40	205	45	183	30	190	35	155	165 ※1	
SAJ-A級	インカレ 学生チャンピオン														
					200	40	205	45	183	30	190	35	155	165	
	インターハイ・高校選抜 (高校1年生早生れ含む)														
					200	40	205	45	183	30	190	35	155	165 ※1	
国民体育大会 (中学3年生・高校1年生早生れ含む)															
									183	30	190	35			
SAJ-B級 (チルドレンレースは除く)	全選手共通 (中学3年生・高校1年生早生れ含む)														
	205	50	213	50	200	40	205	45	183	30	190	35	155	165 ※1	
チルドレンレース (SAJ-B級) 全国中学 ジュニアオリンピック 全日本ジュニア選手権SG (中学生の部)	U14(14歳未満)				体格、体力、技能に適応したスキー				最大スキー長 188 14-15/15-16シーズン推奨				130	130	
	U16(16歳未満)				最小スキー長 183 14-15シーズンは推奨 15-16シーズンより義務化				最大スキー長 188 14-15シーズンは推奨 15-16シーズンより義務化				130	130	

※1 : U18(18歳未満/Junior1)SLにおいては、-10cmの許容差を認める

スキー高	スキー板+プレート+ビンディング	50mm 全種目、全カテゴリー、男女共通
------	------------------	----------------------

ブーツ高	すべてのハードおよびソフトパーツを含む ヒールの底部からスキーブーツソールまでの間隔	43mm 全種目、全カテゴリー、男女共通
------	-----------------------------------------------	----------------------

ヘルメット	FIS公認レースは14-15シーズンより、すべて新規格のヘルメット着用を義務付けする。 SAJ-A級大会・B級大会は、14-15シーズンは新規格のヘルメット着用を推奨する。 15-16シーズン以降は新規格のヘルメット着用を義務付けとする。 新規格ヘルメットには、新規格対応表示(FIS新規格対応ステッカーなど)が明示されていなければならない。	
-------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

※ 本書はファックスによる伝達を禁じます。

2014-2015 マテリアルルール(スキー/スキーブーツ)

SAJ競技本部アルペン技術・運営委員会 2014年5月25日決定事項

1.2.1.1	<b>スキーの長さ(最短長)</b>  ★最短長とは最も短い長さを言う  ※ DH/SG/GS: FISレースのみ-5cm許容差を認める。  ※ SL: 男子U18(ジュニア1)においては、FISレースにおいてのみ、-10cmの許容差を認める。	ワールドカップ	W C	FIS		
		ヨーロッパカップ	E C			
		コンチネンタルカップ	COC			
		世界ジュニア選手権	WJC			
		五輪冬季大会	OWG			
		世界選手権	WSC			
		滑 降	DH	女子	210	205
		滑 降	DH	男子	218	213
		スーパーG	SG	女子	205	200
		スーパーG	SG	男子	210	205
大回転	GS	女子	188	183		
大回転	GS	男子	195	190		
回 転	SL	女子	155	155		
回 転	SL	男子	165	165		
U-18男子のみ-10cm許容差を認める。↑						
1.2.1.2.1	<b>ビンディング下部分のスキーの幅</b>  いわゆるブーツセンター位置など、スノーの幅の最も狭い部分の値	滑 降	DH	女子	65mm以下	
		滑 降	DH	男子	65mm以下	
		スーパーG	SG	女子	65mm以下	
		スーパーG	SG	男子	65mm以下	
		大回転	GS	女子	65mm以下	
		大回転	GS	男子	65mm以下	
		回 転	SL	女子	63mm以上	
		回 転	SL	男子	63mm以上	
1.2.1.2.2	<b>ビンディングより前方部分のスキーの幅</b>  先端からトゥピースまでの間で最も広い部分の幅長	滑 降	DH	女子	95mm以下	
		滑 降	DH	男子	95mm以下	
		スーパーG	SG	女子	95mm以下	
		スーパーG	SG	男子	95mm以下	
		大回転	GS	女子	103mm以下	
		大回転	GS	男子	98mm以下	
		回 転	SL	女子		
		回 転	SL	男子		
1.2.1.2.1	<b>ラディウス(最少弧)</b>	滑 降	DH	女子	50 m	
		滑 降	DH	男子	50 m	
		スーパーG	SG	女子	40 m	
		スーパーG	SG	男子	45 m	
		大回転	GS	女子	30 m	
		大回転	GS	男子	35 m	
		回 転	SL	女子		
		回 転	SL	男子		
2.1.2	<b>スキー高 (スキー/プレート/ビンディング)</b>	50 mm 以内				
3.2	<b>スキーブーツ</b> ブーツ底面からヒールのベースまでの間 (すべてのパーツを含んだ高さ)	43 mm 以内				